

絞り込み配信設計シート

どの条件で誰に送るかを、人数の条件つきで埋めていく7枚

絞り込みで良くなること

- ☐ 送る人数が減るので、通数が減る（通数は送った回数 × 送った友だちの数）
- ☐ 内容が合っている人だけに届くので、反応が上がる。ブロックも減る
- ☐ 属性やオーディエンスで対象が重なっても、同じ人に2通届くことはない

使う順番

2ページで、いまの人数で何が使えるかを確認する → 使えないなら絞り込まずに内容を磨く → 使えるなら4ページの3つの型から1つ選ぶ → 5ページと6ページで条件を組む → 7ページで率を記録する。

まず内容、次に相手。効いていない内容を絞り込んでも、送る人数が減るだけです。

目次

2	いま使えるかの判定表 人数の条件4つ、3つの方法、絞り込む段階かどうか
3	属性で絞り込む設計表 5つの属性、対象外にも届く理由、外れても失礼にならない書き方
4	3つの型と、12業種の当てはめ 誰に、何を送るか。自分の次の配信を埋める欄
5	オーディエンスの作り置き台帳 10のタイプと遡れる期間、名前の付け方、期限の管理
6	過去の配信と、掛け合わせの組み立て表 含める、除外する、10個まで、重複しない
7	ステップ配信との分け方と、比べ方の記録表 どちらで送るかの判定、率で比べる、戻せない操作

数字と決まりの出どころ

この資料に載せた人数の条件、期間、上限、仕様の変更は、第18回の記事に書いた内容（LINEヤフーの公式マニュアルと、2026年8月28日掲載の管理画面のお知らせの引用）だけです。2026年10月1日時点の記事内容に基づくもので、画面や仕様は変わることがあります。業種例の文面はこの資料で書いたもので、架空の店を想定した例です。

いま使えるかの判定表

項目がグレーで選べないのは、ほぼ人数

自分のターゲットリーチ（ブロックしていない、実際に届く相手の数）人 確かめた日

人数の条件（公式）

何をするか	必要な人数	満たす
属性（フィルター）で絞り込む	ターゲットリーチが100人以上	☐
属性で絞り込んだ結果	推計対象ユーザーが50人以上	☐
オーディエンスを配信に使う	オーディエンスのサイズが50以上	☐
複数のオーディエンスを掛け合わせる	結果が50人以上、かつ各オーディエンスに有効な友だちが50人	☐

ターゲットリーチは友だちの数そのものではありません。友だちが120人でもブロックが30人いれば90人前後になり、属性での絞り込みは使えません。

3つの方法と、自分のアカウントで使えるか

方法	使うための条件	自分は
1. 属性（フィルター）	ターゲットリーチ100人以上。スマホの管理アプリからもできる	☐ 使える ☐ まだ
2. オーディエンス	サイズ50以上。作るのはパソコンの管理画面から	☐ 使える ☐ まだ
3. 過去の配信	認証済アカウントのみ。「絞り込み」で配信したものだけ。配信完了から2週間（336時間）まで	☐ 使える ☐ まだ

検索で出てくる記事の多くは2つと書いていますが、公式マニュアルには「オーディエンス」「過去の配信」「属性（フィルター）」の3つがあります。

そもそも絞り込む段階か（記事の判断）

印	いまの状態	やること
☐	友だちが数百人の段階（例 → 240人で性別と年齢の2つで絞ると、1つの条件に数十人しか残らない）	絞り込まない。全員に送って内容を磨く
☐	友だちが1,000人を超え、かつ配信の反応に差が見えてきた	4ページの型から1つ始める

人数が少ないと、分析の数字そのものが出ません。結果が20未満だと開封は「0」、その他の指標は「－」と表示されます。

属性で絞り込む設計表 配信先で「絞り込み」→「フィルターを追加」

印	属性	中身	推定か事実か
☐	友だち期間	6日以下／7～29日／30～89日／90～179日／180～364日／365日以上	事実（いつ追加したか）
☐	性別	推定値	推定
☐	年齢	推定値	推定
☐	OS	iOS／Android など	
☐	地域	推定値	推定

フィルターは組み合わせられますが、組み合わせるほど人数が減り、50人の条件に当たりやすくなります。

絞り込んでも、対象外の人に届く（公式のよくある質問）

- ☐ みなし属性 → 年齢や性別は、LINEの利用動向から推定した属性。会員登録の情報でも本人の申告でもなく、実際と違うことがある
- ☐ 更新のタイミング → 属性は毎日推定して更新される。配信の時点で条件に合っていた人が、そのあと別の属性に変わることがある
- ☐ 属性情報はおおむね3日前のものが使われる。昨日追加した人の属性は、まだ反映されていない

外れても失礼にならない書き方に直す

絞り込みを前提にした書き方	外れても困らない書き方
40代女性のみなさまへ	年齢を書かず、内容で選んでもらう（例 → 落ち着いた色のカラーを3つご紹介します）
近くにお住まいの方へ	場所は書かず、来店の情報だけ書く（例 → お店の場所と駐車場をご案内します）

今回の属性の組み合わせ

使う属性	選ぶ値	推計対象ユーザー
		人
		人

推定配信数は概算値です。実際に配信された人数は、配信履歴で確かめます。

3つの型と、12業種の当てはめ

実務で効くのはこの3つだけ

型	誰に	何を送るか
押した人を追いかける	メッセージクリックのオーディエンス	前回押した内容の続き。いちばん反応する
まだ送っていない人に届ける	過去の配信を「除外する」	前回と同じ内容を、届いていない人にだけ
新しい友だちに基本を送る	属性の「友だち期間 6日以下」	はじめての人向けの案内。推定でなく事実で絞れる

12業種の例（店はすべて架空）

業種	型	誰に	送る一文
飲食店	押した人を追いかける	前回の宴会プランの案内を押した人	先日までいただいた宴会プランに、締めの一品を足しました。
美容室・サロン	新しい友だちに基本を送る	友だち期間 6日以下	はじめてのご来店の流れと、予約の取り方をまとめました。
カフェ・パン	まだ送っていない人に届ける	先週の焼き菓子の配信を受け取った人を除外	今週から焼き菓子の詰め合わせを店頭 に並べています。
整体・治療院	押した人を追いかける	前回の初回の流れを押した人	初回の流れに続けて、当日の服装についてお知らせします。
ネイル・まつげ	新しい友だちに基本を送る	友だち期間 6日以下	友だち追加ありがとうございます。人気のデザインを3つご紹介します。
教室・スクール	押した人を追いかける	前回の体験の案内を押した人	体験の空気が今月あと少しになりました。日程を更新しています。
士業・コンサル	まだ送っていない人に届ける	前回の相談会の配信を受け取った人を除外	来月の無料相談会の日程をお知らせします。
住宅・リフォーム	押した人を追いかける	前回の見学会の案内を押した人	先日までいただいた見学会の、当日の様子を写真でまとめました。
通販・EC	まだ送っていない人に届ける	前回の再入荷の配信を受け取った人を除外	人気の色が再入荷しました。数に限りがあります。
小売・雑貨	新しい友だちに基本を送る	友だち期間 6日以下	お店の場所と、営業時間、置き置きの方法をご案内します。
会社（BtoB）	押した人を追いかける	前回の導入事例を押した人	前回の事例に続けて、導入までの流れを1枚にまとめました。
ハンドメイド・作家	まだ送っていない人に届ける	前回の新作の配信を受け取った人を除外	新作の受付を始めました。今回の色は3種類です。

「まだ送っていない人に届ける」は、過去の配信を使うので認証済アカウントのみ、かつ前回は絞り込みで配信していて2週間以内のときに使えます。

自分の次の配信

型	誰に（条件）	送る一文	人数
			人
			人

オーディエンスの作り置き台帳

「データ管理」の「オーディエンス」から作る

タイプ	誰が入るか	遡れる期間
メッセージクリック	配信したメッセージのリンクを押した人	配信から60日以内
メッセージインプレッション	配信したメッセージを開封した人	配信から60日以内
リッチメニュークリック	リッチメニューを押した人	変動期間は10～180日、固定期間は2年前から昨日まで（最長366日）
リッチメニューインプレッション	リッチメニューが表示された人	
友だち追加経路	特定の経路から友だち追加した人	90日以内。「その他」の経路は対象外
チャットタグ	チャットでタグを付けた人（自分で付けた事実）	
予約	LINEで予約から予約した人	
ユーザーIDアップロード	ファイルでユーザーIDを読み込んで作る	
ウェブトラフィック	計測タグやLINE Tagで取れた行動から作る	
その他	ビジネスマネージャー経由で共有されたもの	

最初に作るなら「メッセージクリック」。よく押された配信があったら、60日を過ぎる前に、その日のうちに作っておきます。作れるのは1,000件まで。作った直後は推計値への反映に3日程度かかることがあります。会員データや購買履歴での絞り込みは標準機能ではできず、ユーザーIDアップロードかウェブトラフィックを使います。

名前の付け方（日付と条件を入れる）

記事の例 → 「0902配信クリック」。作りすぎて、どれが何だったか分からなくなるのを防ぎます。

作り置き台帳

名前	タイプ	元にした配信、タグ	作った日	最後に配信に使った日

2026年12月中から、チャットタグのオーディエンスに期限が付く（管理画面のお知らせ、2026年8月28日掲載）。期限は最終利用日から360日。「利用」に数えるのはメッセージ配信だけで、広告配信での利用は数えない。期限が切れたオーディエンスを指定したまま配信すると、配信そのものが失敗する。タグ本体は消えないので、同じタグで作り直せばまた使える。台帳の右端で、1年以上使っていないものを見つけます。

過去の配信と、掛け合わせの組み立て表

「除外する」がいちばん効く

過去の配信の条件

条件	中身
アカウント	認証済アカウントのみ
対象	過去に「絞り込み」を設定して配信したものだけ
期限	配信完了から2週間（336時間）で選べなくなる

配信先の「絞り込み」で「オーディエンス・過去の配信」を開くと、「過去の配信」のタブがあります。オーディエンスを作る手間が要りません。

掛け合わせのルール

順	ルール
1	1つのメッセージに指定できるオーディエンスは10個まで
2	オーディエンスごとに「含める」か「除外する」を選ぶ
3	結果が50人以上、かつ各オーディエンスに有効な友だちが50人ないと配信できない
4	対象が重なっても、メッセージが重複して届くことはない

除外の使い方の例

やりたいこと	組み方
先週送った人に、同じ内容を2回送らない	先週の配信を「除外する」。まだ送っていない人にだけ届く。通数の無駄も、うっとうしさも減る
押した人と、リッチメニューを押した人の両方へ	2つとも「含める」。両方に当てはまる人にも1通だけ届く

今回の配信の組み立て表

配信の中身

番	オーディエンス、過去の配信、属性	含めるか除外か（丸）	有効な友だち
1		含める・除外する	
2		含める・除外する	
3		含める・除外する	
4		含める・除外する	
5		含める・除外する	

済	配信前の確認
☐	掛け合わせた結果が50人以上で、各オーディエンスにも50人いる
☐	過去の配信は、配信完了から2週間以内のものを選んでいる
☐	期限が切れたチャットタグのオーディエンスを指定していない
☐	文面が、属性が外れた人にも失礼にならない

ステップ配信との分け方と、比べ方の記録表

どちらも「全員には送らない」

	絞り込み配信	ステップ配信
相手の決め方	いまの状態（属性、タグ、過去の反応）	友だちになってからの日数
送るタイミング	こちらが送りたいとき	登録した日から数えるので人によって違う
向いている中身	期間限定の案内、季節のお知らせ、再来店の呼びかけ	使い方の説明、初回の案内、はじめての人向けの流れ
手間	毎回、条件を選び直す	一度組めば、あとは自動で流れる

送りたい相手を一言で → 「登録して何日目の人」と言えるならステップ配信、「いまこういう状態の人」と言えるなら絞り込み配信。足す順番は、全員配信 → ステップ配信 → 絞り込み。

比べ方の記録表（分析タブの「メッセージ配信」。人数でなく率で比べる）

配信日	全員／絞り込み	条件	人数	開封率	クリック率

送った人数が違うので、届いた数を比べても意味がありません。開封率とクリック率が全員配信より上がっていれば、絞り込みが効いています。

あとから戻せない、または作り直しになるもの

- ☐ 配信から60日を過ぎたメッセージからは、メッセージクリックとインプレッションのオーディエンスを作れない
- ☐ オーディエンスは保存したあと、元になるメッセージを変更できない。作り直しになる
- ☐ 過去の配信は、配信完了から2週間（336時間）を過ぎると選べない
- ☐ 2026年12月中から、チャットタグのオーディエンスは最終利用日から360日で使えなくなり、指定したままの配信は失敗する
- ☐ 絞り込んでも、推定の属性が外れた人に届く。決めつけた書き出しも、外れた人に届く